高度IT人材育成に向けたIT戦略本部の取組について

-高度IT人材育成の好循環メカニズムの形成に向けて-

2007年9月19日 内閣官房

IT新改革戦略 (平成18年1月 本部決定)

2010年 いつでも、どこでも、誰でも I Tの恩恵を実感できる社会の実現

戦略の3つの理念

構造改革による飛躍

利用者•生活者重視

国際貢献 · 国際競争力強化

戦略を推進するための政策

ITの構造改革力の追求

- OITによる医療の構造改革
- OITを駆使した環境配慮型社会
- 〇世界に誇れる安全で安心な社会
- 〇世界一安全な道路交通社会
- 〇世界一便利で効率的な電子行政
- OIT経営の確立による企業の競争力強化
- 〇生涯を通じた豊かな生活

IT基盤の整備

- 〇ユニバーサルデザイン化されたIT社会
- 〇デジタル・ディバイドのないインフラ整備
- 〇世界一安心できるIT社会
- 〇世界に通用する高度IT人材の育成
- 〇次世代を見据えた人的基盤づくり
- 〇次世代のIT社会の基盤となる研究開発の推進

世界への発信

- ○国際競争社会における日本のプレゼンスの向上
- ○課題解決モデルの提供による国際貢献

IT新改革戦略

世界に通用する高度IT人材の育成一産学官連携体制の構築一

現状認識

- ・IT技術は、パソコン、携帯機器、自動車、家電、基幹システムに至るまで広く活用。
- ・IT技術は、我が国の中核技術として、産業全体、国家の競争力を下支え。
- ・ITを活用して高い付加価値を創造できる高度なIT人材の育成が重要。

課題

- ・高度IT人材が産業界において不足。
- ・IT人材を育成する大学側と受入れる産業界側のニーズの間にミスマッチが存在。
- ・ミスマッチ解消のため産官学が一体となり、高度IT人材を継続的に輩出する必要。

目標

プロジェクトマネージャー、ITアーキテクト、ITコーディネータ、組み込みソフトの専門家等の高度IT人材の育成を促進し、2010年までに、産業界における高度IT人材の需給のミスマッチを解消する。

IT新改革戦略 政策パッケージ (平成19年4月 本部決定)

今後のIT政策に関する基本的な方向性、重点的な取組を取りまとめ

「いつでも、どこでも、誰でも I T の恩恵を実感でき、 真にあらゆる分野における創造的かつ活力ある発展が可能となる社会」の 早期実現に向け、以下の「重点的な取組」を推進

効率性・生産性向上と 新価値の創出

- 〇国・地方の包括的な電子行政 サービスの実現
- I Tによるものづくり、サービスなど経済・産業の生産性向上 (特に中小企業の取組強化)
- ○ⅠCT産業の国際競争力強化等

健全で安心できる 社会の実現

- ○国民の健康情報を大切に活用する情報基盤の実現
- 〇国民視点の社会保障サービスの実現 に向けての電子私書箱(仮称)の創 設
- 〇交通事故の削減に資する世界に先駆 けた安全運転支援システムの実現
- 〇ネット上の違法・有害情報に起因する被害の抜本的減少を目指した集中 対策の実施
- ○ワーク・ライフ・バランスの実現の ためのテレワークの推進

創造的発展基盤の整備

- ○多様なサービスを安全かつ簡 易に利用できる次世代モバイ ル生活基盤の構築
- ○いつでもどこでも誰でも恩恵 を実感できるユビキタス・コ ミュニティの実現
- 〇高度 I T人材の好循環メカニ ズムの形成

高度IT人材育成の好循環メカニズムの形成(重点計画2007)

- 大学院等での実践教育の強化、産業側での構造改革、初等中等教育の改革等を総合的・集中的に実施すること により、高い収益力・社会的地位によって集まってきた優秀な人材が収益・社会価値を更に高めていくような「人材育 成の好循環メカニズム」の形成を目指す。
- ・中長期的、俯瞰的な視点での施策等を含め関係府省の取組みをより具体化し、政府一体となって推進していくた め、好循環メカニズム形成のための施策の工程表を2007年9月目途に策定中。

初等中等教育でのITに関する能力 の伸長・底上げ



- 問題解決能力・創造性の育成



•IT基盤整備及びIT活用の充実

情報サービス等関連の構造改革

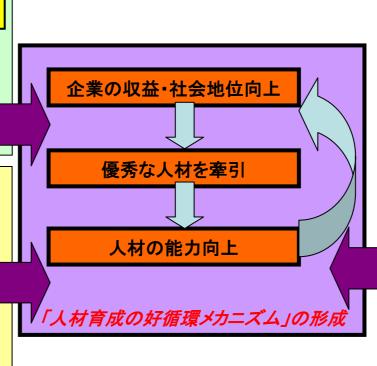


・高収益な業務形態への転換



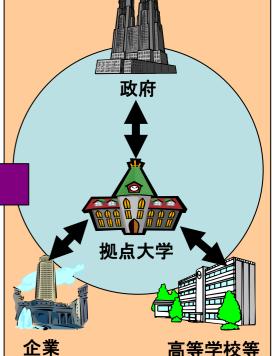


• 海外人材の活用

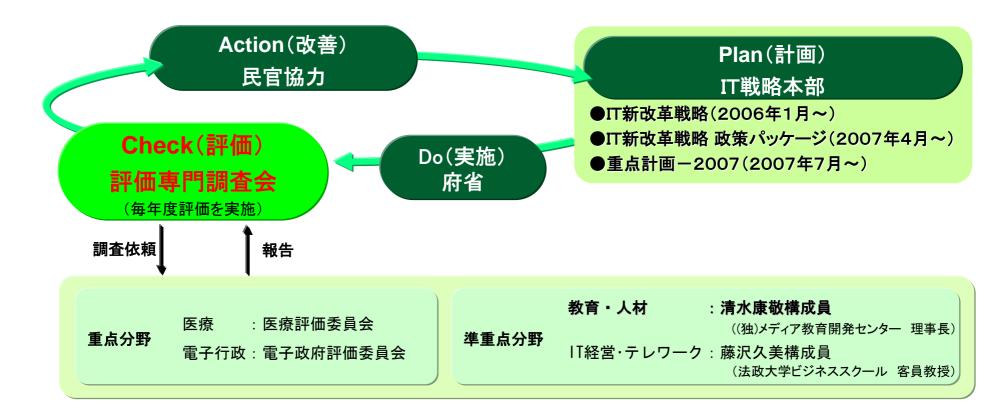


高等教育での教育の実質化

- ·実践的なIT教育機能の強化
- 関係府省の施策の集中



我が国のIT行政の推進及び評価体制(PDCAサイクルによる推進)



評価の視点(高度IT人材部分)

- ①高度IT人材を育成するための拠点大学院における教育プログラムの開発や教員確保等、高等教育における取組は十分か
- ②IT技術者の処遇向上、流動性の拡大に向けた人材評価メカニズムの構築や取引慣行の改善等、IT産業がより魅力的かつ高収益になるための施策は十分か
- ③初等中等教育におけるIT能力の伸長・底上げに向けた取組みは十分か